

2012年6月21日

各位

東北労働金庫

## 通常総会のご案内と決算概況等のお知らせ

東北労働金庫（本店 仙台市 理事長 丹治 則雄）の第9回通常総会についてご案内申し上げます。  
また、2011（平成23）年度決算の概況等についてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 第9回通常総会

- ① 日時 2012年6月25日（月） 午後1時より
- ② 場所 江陽グランドホテル  
〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目3番1号（TEL：022-267-5111）

#### 2. 2011（平成23）年度決算の概況

##### (1) 預金及び貸出金の状況 （単位：億円、%）

	2012年3月末	2011年3月末	増加額	増加率
預金残高	15,616	14,772	843	5.7
貸出金残高	10,656	10,785	△129	△1.1

（注）単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

- ① 2012年3月末の預金残高は、個人預金が伸びて1兆5,616億円（譲渡性預金含む）となり、前年度比843億円（5.7%）の増加となりました。
- ② 貸出金残高は、住宅ローンを中心に減少し1兆656億円となり、前年度比129億円（△1.1%）の減少となりました。

##### (2) 損益の状況 （単位：百万円、%）

	2011年度	2010年度	増減額	増減率
経常収益	29,578	31,144	△1,565	△5.0
経常費用	25,824	27,237	△1,412	△5.1
経常利益	3,753	3,906	△152	△3.9
業務純益	3,912	4,180	△268	△6.4
コア業務純益	3,897	4,286	△389	△9.0
特別利益	46	212	△166	△78.3
特別損失	618	644	△26	△4.0
当期純利益	1,861	2,251	△390	△17.3

（注）単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

- ① 経常収益は295億78百万円となり、前年度比15億65百万円（△5.0%）の減収となりました。貸出金利息や国債等債券売却益が減少したことなどによります。
- ② 一方、経常費用は258億24百万円となり、前年度比14億12百万円（△5.1%）減少しました。預金利息や国債等債券売却損が減少したことなどによります。経費は前年並みとなりました。

- ③ 特別損失として、山形県労働者信用基金協会の日本労働者信用基金協会への事業譲渡支援金 519 百万円を計上しました。
- ④ この結果、経常利益は 37 億 53 百万円(前年度比△1 億 52 百万円)、コア業務純益は 38 億 97 百万円(前年度比△3 億 89 百万円)となり、当期純利益は 18 億 61 百万円(前年度比△3 億 90 百万円)となりました。

(3) リスク管理債権等の状況

① リスク管理債権 (単位：百万円、%)

	2011 年度	2010 年度	増減額
破綻先債権	956	2,041	△1,085
延滞債権	12,739	14,697	△1,957
3ヵ月以上延滞債権	763	339	424
貸出条件緩和債権	—	—	—
合 計	14,459	17,078	△2,618
(リスク管理債権比率)	1.35	1.58	△ 0.23

(注) 単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

2011 年度末におけるリスク管理債権の総額は、144 億 59 百万円となり、前年度末より 26 億 18 百万円減少しました。リスク管理債権比率(貸出金総額に占める割合)は 1.35%に留まっています。

② 金融再生法(金融機能の再生のための緊急措置に関する法律)に基づく開示債権額

(単位：百万円、%)

	2011 年度	2010 年度	増減
破産更正等債権	4,451	8,391	△3,940
危険債権	9,546	8,697	850
要管理債権	764	339	425
不良債権計	14,761	17,426	△2,665
正常債権	1,053,541	1,064,230	△10,689
合 計	1,068,302	1,081,656	△13,354
(不良債権比率)	1.38	1.61	△ 0.23

(注) 単位未満の端数は四捨五入して表示しています。

2011 年度末における金融再生法上の不良債権総額は、147 億 61 百万円となり、前年度末より 26 億 65 百万円減少し、不良債権比率は 1.38%に留まっています。

(4) 自己資本比率

2012 年 3 月期の自己資本比率は、前年度の 9.82%から 0.09 ポイント増加して 9.91%となりました。資産等(分母)が 80 億 62 百万円増加したものの、自己資本額(分子)が 14 億 37 百万円増加したことによります。

3. 2012(平成24)年度の目標

年度末の預金残高 1兆6,016億円(増加額400億円、増加率2.5%)

年度末の貸出金残高 1兆756億円(増加額100億円、増加率0.9%)

経常利益 25億56百万円、当期純利益 16億97百万円

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

東北労働金庫総合企画部

齊藤、菊池、渡辺

TEL 022-723-1114

労働金庫は「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」です。

今後ともご支援下さいますようお願い申し上げます。